

# 区政を聞く一般質問 (要旨)

詳しい内容は、会議録（8月下旬発行予定）をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー（区役所3階）、図書館などでご覧になれます。

**自由民主党議員団**

障害者支援施策の充実と常磐線緩行線の利便性向上を

立石駅北口再開発事業と総合庁舎整備事業

問 約80億円のうち、総合庁舎などの整備に本区は幾らと想定しているか。

答 保留価格については、用途ごとの内訳は示されており、準備組合が精査している段階と聞いている。

※他の質問項目 来庁手段 など

他の質問項目 電子地域通貨による地域の活性化、都営バス39の土日祝日の社会実験の質問に対する回答の答弁

**常磐線緩行線**

問 千代田線の金町駅までの延伸とJR金町駅に新たな快速線ホームの設置をJR東日本へ要望できないか。

答 JR東日本との定期的な意見交換の中で、綾瀬駅止まり下り列車の金町方面への延伸や金町駅の駅舎改良などについて要望した。今後も要望活動を継続するとともに、駅周辺まちづくりと並行して常磐線緩行線の利便性向上について検討していく。

※他の質問項目 千代田線の運転間隔と待ち時間調整の変更

**教育振興基本計画**

問 障害のある、または、その可能性の

**ヘルプマーク・ヘルプカードの普及**

問 ヘルプカード配布方法と実績を伺う。

答 区役所本庁舎、ウエルビヤかつしか

実施している。既存の地域資源の活用については、地域ごとのニーズや課題を地域の方々と共に共有する必要があり、さまざまな会議を生かしながら関係所管との調整を行い、保険のあり方なども検討する。

※他の質問項目 公共交通の課題に対する区の認識 など

**学校給食費の公費化**

問 学校給食費の徴収事務や管理、未納者に対する督促などの業務負担軽減が図られることとなり、学校の教職員の働き方改革につながるのではないかを考慮する。事務処理の課題などを検討する組織を作り、会計処理など個別・具体的に検討していく。

※他の質問項目 ガイドライン

**かつしか区民連合**

必要な事業へ適切な予算配分と区民の命を守る施策の充実を

本区の財政運営

問 歳計剰余金として翌年度に繰り越すよりも、本来、年度内に本当に必要とされる経費に配分することにより、スピード感を果たす区政運営が図れると考えるがどうか。

答 歳計剰余金は、当初予算編成後に、新たに必要となった待機児童解消のための保育所整備などの行政課題に対する財源として、有効に活用している。今後の予算編成においても多様化・複雑化する行政課題に対して対応することなくスピード感を保持していく。

※他の質問項目 適正な積算に基づいた予算編成 など

**ヘルプマーク・ヘルプカードの普及**

問 ヘルプカード配布方法と実績を伺う。

答 区役所本庁舎、ウエルビヤかつしか

実施している。既存の地域資源の活用については、地域ごとのニーズや課題を地域の方々と共に共有する必要があり、さまざまな会議を生かしながら関係所管との調整を行い、保険のあり方なども検討する。

※他の質問項目 公共交通の課題に対する区の認識 など

**学校給食の充実・強化**

問 東日本大震災の津波被害訴訟において、子供を預かる学校側などから見れば、大変厳しい判決が出ている。児童・生徒の命を守るための訓練として、災害時を想定した図上訓練を実施すべきと考えるがどうか。

答 学校現場において、真先に児童・生徒の安全を確保しなければならぬ。教職員が個々の役割や責任を十分に認識するために、研修や訓練の実施は有効な手段である。教職員を対象とした非常時の訓練については区職員を対象とした危機管理研修を参考にしつつ、実施内容を検討する。

※他の質問項目 東日本大震災発生時の児童・生徒への対応 など

**乳児用液体ミルクの状況**

問 厚生労働省の省令改正がされる見通しとなった乳児用液体ミルクの理解と見識を深める研修の実施を求める。

答 今後は、乳児用液体ミルクについて女性のための防災対策等検討委員会や防災講座を活用し、知識を深めていく。

**無所属 (※2)**

拉致問題の啓蒙教育及び外国人学校

問 拉致問題への教育現場での取り組みと、児童・生徒へ啓蒙するための教員への指導が重要と考えるが、区の

答 拉致問題の啓蒙教育は、都内における貴重なオープンスペースとしてさまざまな役割を担っており、個々の利用に委ねる。街が一体となって取り組む活動の場として利用いたいただくことは、地域のつながりを高めるためにも非常に重要と考える。公園の新設や再整備の際の方針としては、こつとした意義をしっかりと踏まえ、地域の声を聞きながら進めていく。

**無所属 (※1)**

学校給食を通じた

子供たちの心身の健全な育成を

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

**区立中学校でのいじめ問題に対する区教委の対応など**

問 いじめ・不登校対策検討委員会のいじめはなかったとの結論が、その後これを否定する事態になったなら、区教委が見解を変える前に、なぜ2回目の委員会を開催しなかったのか。答 再度、委員会を検討すべきであった。今後、運営方法を見直し、新たな第三者委員会の設置の検討を考慮する。

問 いじめ防止対策推進法の認識不足が指摘されているが、説明を求める。

答 職層に応じた研修を行い、いじめの認知への適切な対応を指導していく。

※他の質問項目 教育大綱案 など

**地域ネコ対策**

問 ボランティアや町会と連携し飼いのいないネコ対策を行うことはどうか。

答 地域全体で実施することが重要であり、ボランティア連絡会を開催し、実情に応じた対策を検討していく。

※他の質問項目 不妊・去勢手術の助成事業 など

**自走車の施設義務化と保険加入促進**

問 自転車利用者の管理意識の改善が盗難被害を防ぎ、安全で快適なまちづくりの実現につながるかと考える。

※他の質問項目 自転車保険の加入促進 など

**常磐線緩行線**

問 千代田線の金町駅までの延伸とJR金町駅に新たな快速線ホームの設置をJR東日本へ要望できないか。

答 JR東日本との定期的な意見交換の中で、綾瀬駅止まり下り列車の金町方面への延伸や金町駅の駅舎改良などについて要望した。今後も要望活動を継続するとともに、駅周辺まちづくりと並行して常磐線緩行線の利便性向上について検討していく。

※他の質問項目 千代田線の運転間隔と待ち時間調整の変更

**葛飾区後期実施計画**

問 後期実施計画策定に当たっての、基本的な考え方、策定方針等を伺う。

答 事業の検討に当たっては見直すべきところを見直し、社会経済状況の変化や区民ニーズの変化を把握分析して先を見据えた事業を計画していく。

※他の質問項目 区民サービス向上改革プログラムの策定方針 など

**堀切地区のまちづくり**

問 堀切高蒲園駅周辺のまちづくりの進め方について伺う。

答 地域住民と協働し、利便性が高くなり、活力あふれるまちづくりを目指していく。

※他の質問項目 京成本線荒川橋梁架替事業の進捗状況と今後の予定

**防災情報伝達**

問 災害情報を確実に伝達できる手段を講じる必要があると思うがどうか。

答 水害図上訓練やサイレンを加えた訓練放送を実施した。また、防災行政無線、ホームページやツイッター、かつしかFMや緊急速報メールの活用など区民に広く周知していく。

※他の質問項目 普及・啓蒙による障害への理解促進 など

**ヘルプマーク・ヘルプカード**

問 ヘルプマーク・ヘルプカードの普及と実績を伺う。

答 区役所本庁舎、ウエルビヤかつしか

**ボール遊び禁止の看板**

問 公園の健康福祉の向上

問 ボール遊びのできる子供の遊び場や地域活動、高齢者の憩いの場の確保として、公園の新規開設や再整備を求める地域の声がある。公園整備の意義と今後の方針を伺う。

答 公園 児童遊園は、都市における貴重なオープンスペースとしてさまざまな役割を担っており、個々の利用に委ねる。街が一体となって取り組む活動の場として利用いたいただくことは、地域のつながりを高めるためにも非常に重要と考える。公園の新設や再整備の際の方針としては、こつとした意義をしっかりと踏まえ、地域の声を聞きながら進めていく。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

区議会だよりは、印刷用の紙へリサイクルできます。

# 区政を聞く一般質問 (要旨)

詳しい内容は、会議録（8月下旬発行予定）をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー（区役所3階）、図書館などでご覧になれます。

**葛飾区議会公明党**

魅力ある観光施策の展開と区民の命を守る対策の推進を

東京2020オリンピック・パブリック競技大会を契機とした観光施策

問 区内の観光スポットを訪れ、携帯アプリなどにマイレージが貯められ、楽しみながら周遊していただくための(仮称)観光マイレージ事業の構築が必要だと考えるがどうか。

答 観光協会や商店街連合会等関連団体との連携・協力を、技術面の検証を行った上で、実現に向けた検討を進めていく。

問 静観亭は、高齢化や東京2020大会等での集客を考えると建て替えが求められる。区の見解を伺う。

答 全区体の観光振興を促進していく上でも、静観亭が担う役割を十分踏まえ、さらに魅力ある施設としていくための取り組みを積極的に進める。

※他の質問項目 柴又の観光 など



堀切高蒲園の静観亭

**防災対策**

問 女性の防災専門家を招き、「東京くらし防災」のワークショップを開いたり、避難所訓練等にブースを設けるなど活用推進への区の見解を伺う。

答 「東京くらし防災」は都が発行し、日常生活の中で無理なく取り組める防災対策や、被災生活の課題への対処法を掲載している。今後、多くの方に手に取ってもらうよう、都に

**自殺対策**

問 本区では(仮称)自殺対策協議会を設置し、総合的な自殺対策を図ると聞いている。今後の具体的な取り組み内容やスケジュールを伺う。

答 医療機関・支援団体等を構成員とした協議会を設置し、実態調査や、来年度策定する自殺対策計画の内容について意見交換を行い、総合的・効果的な自殺対策を進めていく。

問 職員等を対象にゲートキーパー研修を実施しているが、心の変化に気づく可能性が大きい民間事業者等とも連携を取り、対策強化を図るべきと考えるがどうか。

答 医療機関・支援団体等を構成員とした協議会を設置し、実態調査や、来年度策定する自殺対策計画の内容について意見交換を行い、総合的・効果的な自殺対策を進めていく。

問 職員等を対象にゲートキーパー研修を実施しているが、心の変化に気づく可能性が大きい民間事業者等とも連携を取り、対策強化を図るべきと考えるがどうか。

答 医療機関・支援団体等を構成員とした協議会を設置し、実態調査や、来年度策定する自殺対策計画の内容について意見交換を行い、総合的・効果的な自殺対策を進めていく。

**地域交通の協働**

問 高齢者の公共交通利用が困難な地域への新たな地域交通として、福祉施設への送迎車や幼稚園バスなど地域で活用されている資源を、契約のもと、利用することを検討してはどうか。

答 現在、事業者が福祉有償運送事業を

**学校給食の公費化**

問 学校給食費の徴収事務や管理、未納者に対する督促などの業務負担軽減が図られることとなり、学校の教職員の働き方改革につながるのではないかを考慮する。事務処理の課題などを検討する組織を作り、会計処理など個別・具体的に検討していく。

※他の質問項目 ガイドライン

**かつしか区民連合**

必要な事業へ適切な予算配分と区民の命を守る施策の充実を

本区の財政運営

問 歳計剰余金として翌年度に繰り越すよりも、本来、年度内に本当に必要とされる経費に配分することにより、スピード感を果たす区政運営が図れると考えるがどうか。

答 歳計剰余金は、当初予算編成後に、新たに必要となった待機児童解消のための保育所整備などの行政課題に対する財源として、有効に活用している。今後の予算編成においても多様化・複雑化する行政課題に対して対応することなくスピード感を保持していく。

※他の質問項目 適正な積算に基づいた予算編成 など

**ヘルプマーク・ヘルプカードの普及**

問 ヘルプカード配布方法と実績を伺う。

答 区役所本庁舎、ウエルビヤかつしか

実施している。既存の地域資源の活用については、地域ごとのニーズや課題を地域の方々と共に共有する必要があり、さまざまな会議を生かしながら関係所管との調整を行い、保険のあり方なども検討する。

※他の質問項目 公共交通の課題に対する区の認識 など

**学校給食費の公費化**

問 学校給食費の徴収事務や管理、未納者に対する督促などの業務負担軽減が図られることとなり、学校の教職員の働き方改革につながるのではないかを考慮する。事務処理の課題などを検討する組織を作り、会計処理など個別・具体的に検討していく。

※他の質問項目 ガイドライン

**かつしか区民連合**

必要な事業へ適切な予算配分と区民の命を守る施策の充実を

本区の財政運営

問 歳計剰余金として翌年度に繰り越すよりも、本来、年度内に本当に必要とされる経費に配分することにより、スピード感を果たす区政運営が図れると考えるがどうか。

答 歳計剰余金は、当初予算編成後に、新たに必要となった待機児童解消のための保育所整備などの行政課題に対する財源として、有効に活用している。今後の予算編成においても多様化・複雑化する行政課題に対して対応することなくスピード感を保持していく。

※他の質問項目 適正な積算に基づいた予算編成 など

**ヘルプマーク・ヘルプカードの普及**

問 ヘルプカード配布方法と実績を伺う。

答 区役所本庁舎、ウエルビヤかつしか

実施している。既存の地域資源の活用については、地域ごとのニーズや課題を地域の方々と共に共有する必要があり、さまざまな会議を生かしながら関係所管との調整を行い、保険のあり方なども検討する。

※他の質問項目 公共交通の課題に対する区の認識 など

**学校給食の充実・強化**

問 東日本大震災の津波被害訴訟において、子供を預かる学校側などから見れば、大変厳しい判決が出ている。児童・生徒の命を守るための訓練として、災害時を想定した図上訓練を実施すべきと考えるがどうか。

答 学校現場において、真先に児童・生徒の安全を確保しなければならぬ。教職員が個々の役割や責任を十分に認識するために、研修や訓練の実施は有効な手段である。教職員を対象とした非常時の訓練については区職員を対象とした危機管理研修を参考にしつつ、実施内容を検討する。

※他の質問項目 東日本大震災発生時の児童・生徒への対応 など

**乳児用液体ミルクの状況**

問 厚生労働省の省令改正がされる見通しとなった乳児用液体ミルクの理解と見識を深める研修の実施を求める。

答 今後は、乳児用液体ミルクについて女性のための防災対策等検討委員会や防災講座を活用し、知識を深めていく。

**学校給食におけるアレルギー**

問 学校給食の委託業者にきめ細かな対応を指導する必要があるが、区への対応について伺う。

答 選定された事業者はアレルギーに関する知識を十分に持っている。除去食や代替食は指定する調理員が作り、個別のアレルギーカードで最終確認を行い、担任等に届けるまでを一連の業務として対応している。

問 給食で初めて口にしている食物による突発的な発症も考えられるが、緊急時の体制や保護者、家庭、医療機関との連携について伺う。

答 教職員が役割分担を確認し、事故対応訓練を行っている。さらに、症状が軽度でも学校医に意見を求め、急変に備えて保護者に連絡している。アレルギー疾患対応の手引きを遵守し、保護者、医療機関と連携を図り対応するよう学校に指導している。

※他の質問項目 現在までの取り組み

区議会だよりは、印刷用の紙へリサイクルできます。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

区議会だよりは、印刷用の紙へリサイクルできます。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

**学校給食を通じた食育**

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 重要性は認識しており、各校の栄養士がさまざまな取り組みを行っている。新メニュー考案では互いに情報交換を行い、保護者からアンケートの問い合わせがあるなど家庭における食育の取り組みのきっかけになっている。引き続き、学校給食から発信できる食育を推進する。

区議会だよりは、印刷用の紙へリサイクルできます。

本会議の様子は、葛飾区議会公式サイトでご覧いただくことができます。